健康経営　戦略マップ

作成年：2026年

健康投資

- Manager2.0
- 1on1ミーティング
- ストレスチェック集団分析結果に基づく職場改善
- ピアボーナス制度
- 健康習慣に結びつくオフィスづくり
- 多様な働き方に合わせた勤務・休暇制度
- DEI 研修・イベント・制度
- ヘルスリテラシー向上 研修・セミナー
- 健康イベント（ウォークラリー、体重管理など）
- 禁煙チャレンジ補助
- 喫煙対策（就業時間中・敷地内禁煙）
- 労働災害防止取り組み（KYT・ヒヤリハット・研修）

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
1on1実施率・満足度	高リスク職場率	高ストレス者率
高リスク職場の改善実施率	上司の支援・同僚の支援	組織の総合健康リスク
システム利用率	平均月間総実労働時間	特定保健指導対象者率
設備利用率	男性育休取得率	パフォーマンス自己評価
制度利用率	健康改善意思	ワーク・エンゲージメント
研修・イベント参加率	適正な生活習慣（運動・食事・睡眠・飲酒・喫煙）	プレゼンティーイズム
研修内容理解度	受動喫煙率	アブセンティーイズム
禁煙チャレンジ者数	労災件数	

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
• 健康経営の推進方針の認知率・理解度	• 最高健康責任者の設置 • 健康経営専任部門の設置 • 健保・労働組合・会社の三位一体の推進体制 • 全国安全衛生担当者会議	• 職業性ストレス簡易調査票の「上司の支援/同僚の支援」「職場の一体感」の得点 • 従業員意識調査の「協力体制」の得点

従業員の健康課題

- メンタルヘルス対策
- 生活習慣病予防（生活習慣改善）
- 労災防止

目標年：2030年

KGI

- 社員エンゲージメントをグローバルトップカンパニーと並ぶ水準まで高める
- 25年度：64％
- 30年度目標：82％（75パーセンタイル）

健康経営の目標

- 持続的な企業価値向上
- 心理的安全性が担保された職場環境づくり
- 心身の健康保持
- 従業員のパフォーマンス最大化

健康経営の推進方針

- 一人ひとりの心身の健康を、働く環境、制度、組織の役割、地域社会との協調等の視点も重視し、働く人のエンゲージメントの向上と社会への貢献を推進
- 一人ひとりの「安全・安心と健康」を基盤に、その家族も「安全・安心」「健康」「幸福」であることを目指す
- サプライチェーンを含むすべてのお客様に「心身の健康と幸福」を提供し、より良い世界を創る環境を構築する

経営方針

- お客様の現場力を高めるソリューション提供
- お客様との「つながり」を重視した共創
- 持続可能な社会への貢献

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026